

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木島平米PR・「WRA GOLD10」推進事業
事業主体 (連絡先)	木島平村 (産業企画室 電話 0269-82-3111)
事業区分	(6) イ農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,876,691 円 (うち支援金: 828,000 円)

事業内容

木島平米は、米・食味分析鑑定コンクール国際大会にて平成21年度から平成30年度まですべての部門を通じて金賞を10年連続で受賞と、これ契機に「木島平村＝木島平米＝ブランド米産地」のイメージを構築するために、次の事業を行い木島平米の更なるブランド化を図った。

- ①米・食味分析鑑定コンクール国際大会への参加 10年連続金賞の受賞
- ②プレミアム米「村長の太鼓判」の販売と早期完売
- ③10年連続金賞受賞PR活動
- ④商談会への参加による販路拡大



米・食味分析鑑定コンクール
12年連続入賞

【目標・ねらい】

- ①木島平米のブランド確立
- ②農家の所得向上
- ③木島平村のPR
- ④厳選「村長の太鼓判」販売促進

※自己評価【B】

【理由】

PR効果によるブランド確立は推進できたが、今年度の米・食味コンクールにて「国際総合部門」金賞を逃したため。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

・木島平米は、米・食味分析鑑定コンクール国際大会にて平成21年度から平成30年度まですべての部門を通じて金賞を10年連続で受賞。こういった称号等を活用してPRや商談を積極的に行った。

・令和元年12月に行われた同大会でも出品数5,317点の中、特別優秀賞を4点獲得した。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

更なる木島平米のブランド確立と、次年度以降の国際総合部門「金賞」受賞に向けて取り組んでいきたい。また、今までは、「すべての賞を通じて」10年金賞であったが、次年度「国際総合部門」金賞を受賞することで、10年国際総合部門金賞の「World Rice Awards 10」の称号獲得を目指したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある